

粗利管理は 羅針盤で把握



見込み客の約8割が成 ショールーム見学会の活用

兵庫県神戸市長田区に店を構える「ホーム テック・サノ」は、O7年からリフォームな ど住設商材の販売ウエートを高めて粗利を 確保することで、地デジバブル崩壊以降も 安定した経営をしている。「悩みごと解決チ ラシ」でリフォームニーズを掘り起こし、粗 利管理は羅針盤で徹底する体制で、日々商 圏のお客をきめ細かくフォローしている。





ホームテック・サノ 佐野 正典 社長

所在地 年 商

兵庫県神戸市

粗利率

1億5,000万円

36%

店舗

18坪

顧客数

3,500世帯(稼働1,000世帯)

従業者

4人十パート2人

系 列

三菱

「ホームテック・サノ」はもともと「佐野電気商 会 |という屋号だったが、これからはリフォー ムや太陽光発電などにもっと傾注するとの佐 野正典社長の強い思いから、07年に「ホーム テック・サノ に改めた。

「家電販売だけに特化していると、仕事の 幅が拡がらない。家まるごとビジネスを成功さ せるには、店に対するお客のイメージを変えさ せて、住設関連の仕事をすべて引き受けるぐ らいの強いアピール力が必要だった |と佐野 社長は屋号を変更した当時の思いを語る。

同店の年商は1億5.000万円、粗利率は36%。 このうちリフォームなど住設関連の販売ウエ ートは、07年から6年かけて約5割まで高めた。 約7.500万円がリフォーム関連の売り上げだ。

リフォームニーズで高いのは、クロス張りや 床のフローリング張り、カーペットや襖の張り 替えなど1日で完了する、いわゆる「ワンデー リフォーム | が多いという。料金が安いので提 案しやすく、お客も頼みやすいので、両者の ニーズが合致しやすい。

同店は、このワンデーリフォームをきっかけ に、その後のフォロー活動を通じて、家電販売 やより大きなリフォーム案件につなげている。

このワンデーリフォームを獲得するための ツールが、自作のチラシだ。同店が商圏の約 3.500世帯にまいているチラシを紹介しよう。

(G)

「お悩みごと解決チラシ」と 「現場スタッフ紹介チラシ」

まず、巡回訪問やポスティングの際にまくチラシとして、商品チラシ、イベント案内チラシのほかにリフォーム訴求のチラシを配っている。それが「お悩みごと解決チラシ」(写真❶)である。配るエリアを決めて、1カ月で既存・新規客を含めて600~800世帯にまいている。

チラシには、「例えばこんなお困り事、私たちが解決します」という見出しと一緒に、「コンセントから火花が」「夜中に水漏れする」など、悩み事のフローチャートを掲載。それを解決する形で「コンセント取り替え¥2,500~」「パッキン交換¥2,500~」などと具体的なサ

●「こんな簡単に!?」 例えばこんなお用り事、私たちが解決します! 夜中に水漏れの音がする! パッキン交換 ¥2. 500~ 水栓交換 ¥4.500~ しまし 雨漏りしてるかも!? 外壁塗装 (50 M以上) ¥3.500~ (1 mlatel) コンセントから火花が!解 0 スイッチ取替え ¥3.000~ スレーカーが落ちる デ ¥9.000~ 知り合いが空き巣に! とにかく困ってる! 解 見積もり無料で安心! 定休日;木曜日・第1日曜日 #まいの応援田 0

日と本とはデック・サノ 様次
お聞り事なんでもご相談《ださり』
<u>24時間受付中!</u> FAX:078-641- お名前: E-mail:
電話番号 (FAX); / お悩み事; FAXでの返信を希望; □ メールでの返信を希望; □
name , included the property of the second o
お困り事の 解決方法 をこちらからお電話させていただきます!! FAX、メールでの返信を当希望の方は上の□にチェックをお願いします。
(本:0120-33-11 FAX:078-641- 定休日:木曜日・第1日曜日 住まいの応報日 ホームテック・サノ 営業時間:9:30~19:30 HPI&-ムテック・リスト

▲「お悩みごと解決チラシ」で見込み客を獲得

ービスメニューを掲載している。ここでは「ちょっと頼みたいけど、どこにお願いすればいいのか分からない」というお客の琴線に触れるメニューづくりがポイントとなる。

さらに「お忙しい方はウラをお使いください」との文言通りにチラシの裏をめくると、そこにはFAXの問い合わせフォームが印刷されている。チラシを見て興味を持ったお客がいても、店をよく知らないから電話しずらいケースもある。そんなお客でも、FAXで気軽に問い合わせできるようにした。

また、チラシに反応したお客宅を新規で訪問する際は、担当者に「現場スタッフの紹介チラシ」(写真②)を持たせている。社員とパートの顔写真とともに、取得資格、趣味などを掲載することで、お客の信頼と安心感を高め

る効果を狙っている。

さらに、リフォーム工事を協力業者に 依頼する案件では、その担当者の顔写 真に差し替えるという徹底ぶり。お客 にとって、自分の家で作業する人間が どんな人柄か一番気になるところ。そ の不安を事前に取り除くのが、「現場 スタッフの紹介チラシ」の役割である。

お客と施工担当者が「顔見知り」になることは、その後のリピーターづくりにもつながる。あるお客から「以前担当してもらったこの人に任せたい」と言われて、リフォームの成約につながったこともあった。

「お悩みごと解決チラシ」と「現場のスタッフ紹介チラシ」で対応したお客の中から、大型のリフォームにつながりそうな見込み客に対しては「ショールーム見学会」を案内する。

同店では、2カ月に1回の頻度でクリ ナップやタカラスタンダードなどのショ ールームを活用した見学会を開催している。

「お客宅でカタログを使って説明したり、自店にシステムキッチンなどを展示することも大事だが、やはりメーカーのショールームに行けば、実際の展示商品をお客が見て触ることができる。導入後のイメージもわきやすく成約につながりやすい」と佐野社長はショールーム活用の効果を説く。

実際に佐野社長の言葉どおり、ショールーム見学会に招待した見込み客が10世帯だとすると、その後のフォローを含めて成約に至るのは8世帯だという。成約率8割という驚異の数値からも分かるように、ショールーム活用の効果は明らかである。



無形のサービスも 同じ基準で粗利管理

リフォームに注力するホームテック・サノだが、取り扱う仕事が増えるとその分売り上げや粗利の管理・把握が難しくなってくる。佐野社長は、それまで使用していた顧客管理ソフトに限界を感じて、12年4月に新たな管理ソフトの導入を決めた。それが、メディアネットワークジャパン(東京都北区・03-3906-3561)の経営情報販売管理システム「羅針盤総合管理Pro」だ。羅針盤は、さまざまな角度から顧客情報を管理して、地域密着型ビジネスを展開する電器店経営に最適なソフトである。

羅針盤の機能で佐野社長が評価しているのが、「粗利益」の管理機能だ。売上集計表などで、型番や伝票ごとの粗利益率と粗利益額を自動で表示できる機能である。

例えば、商品台帳データに売価や仕入れ NET単価を入力すると、取引伝票などの各項 目に、粗利益額や粗利益率が表示される。

また、商品台帳データに売価が設定され



▲新規のお客には「現場スタッフ紹介チラシ」を手配り

ていない場合でも、入力画面に自分が確保 したい目標粗利率を打ち込めば、売価を逆 算して表示することもできる。

一方、商品を仕入れて売る家電製品とは違い、工事費や出張費、修理費といったサービス類は売価設定や粗利管理が難しい。これらを「無形の商品」として商品台帳に登録することで、店で取り扱うすべての業務の粗利が同じ基準で管理できるようになる。

同店では、数台のパソコンで羅針盤のデータが閲覧できるため、ほかの従業員も工事案件ごとの粗利を把握できる。そのため同店の従業員全員で、獲得したい粗利を設定することで、以前よりも目標と計画を明確に定められたのだ。部材調達から施工まで、粗利確保を優先して活動できるため、粗利率は前年度決算よりも1ポイント上げることに成功した。

ホームテック・サノは、リフォームの強化と 羅針盤の粗利管理で、盤石の経営布陣を築 いている。